

(5) 利用者の利用促進

①専用ホームページの開設

■専用Webページを開設し、下記の事項を中心に情報提供を行い、利用を促進しました。

- ・食事券の購入方法、利用方法、利用可能な加盟店情報を掲載
- ・地域×食事のジャンルで検索が可能な機能を実装。
- ・加盟店向けのご案内ページも作成。スマートフォンからでも簡単に加盟店登録申請が可能

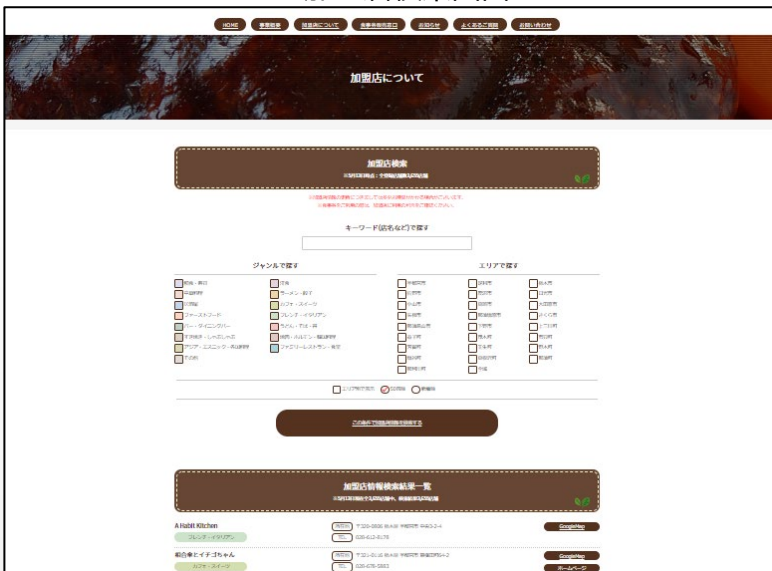
■ジャンル

- ①居酒屋 ②和食 ③寿司 ④焼肉・ホルモン・鉄板焼き ⑤洋食 ⑥中華
⑦餃子 ⑧アジア・エスニック料理店 ⑨ラーメン屋・つけ麺屋
⑩バー・バル・ダイニングバー ⑪カフェ・スイーツ ⑫ファーストフード ⑬その他

《PCでのTOP画面》



《加盟店検索画面》



《スマートフォンでのTOP画面》



(5) 利用者の利用促進

②加盟店におけるポスター等の掲示

■加盟店へポスターとレジ前ポップを送付。

・加盟店の増加により、来店客へのPRに繋がるよう、利用者の目につきやすい場所への掲示にご協力いただきました。

加盟店ポスター

加盟店レジ前ポップ

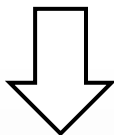


③地元テレビ局を利用した周知

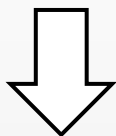
■栃木県のローカルテレビ局の情報番組でCMを放送。

放送時間：夕方 18:00～のニュース前後、21:00～のニュース前後
期間：食事券利用可能期間中

CM冒頭



CM中間



CMインド



(5) 利用者の利用促進

③地元テレビ局を利用した周知

■栃木県のローカルテレビ局の特集番組を放送。

①まりにえ〜るTV

②カミナリのチャリ旅

放送時間：夜 22:00 ~ の番組での特集

期 間：食事券利用可能期間中

本事業を紹介しつつ、加盟店をめぐるとの企画を2つの番組にて制作。食事券の使い方含め、実際に食事後に利用するシーンを放送。



(5) 利用者の利用促進

④新聞広告を利用した周知

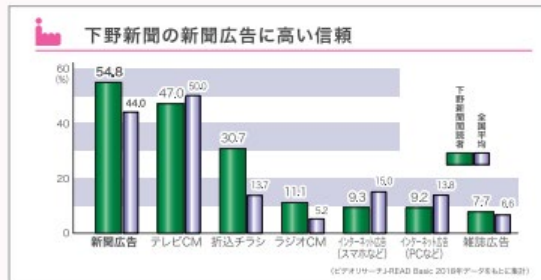
- 栃木県の新聞発行部数の約44%を占め、栃木県民の情報源である下野新聞を利用し、広告を掲載しました。

新聞広告に関する意識

J-READ Basicでみる下野新聞

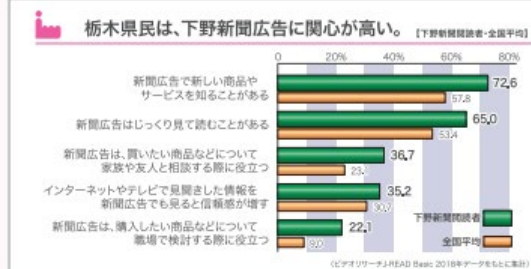
栃木県なら新聞広告

広告の信頼度は「テレビCMよりも新聞広告」。新聞広告のレスポンスも高まっています。



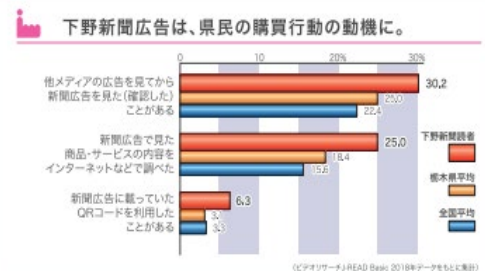
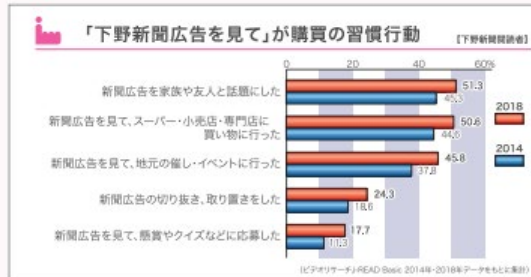
信頼できる媒体広告

「信頼できる広告媒体は何か」を調べると、全国平均ではテレビCMが新聞広告を若干上回っています。一方、栃木県では新聞広告54.8%、テレビCM47.0%と、7.8ポイントも新聞広告の信頼度が高く評価されています。



下野新聞の女性読者率 (2014年～2018年の推移)

栃木県の女性が「どれだけ下野新聞を読んでいるか」を2014年と2018年で比較すると、全年代で2018年の方が上回っています。特に、女性30～49歳の年代層が前回調査を4.5ポイントも上回り、女性の読者率を引き上げていることがわかりました。



新聞広告と他メディアとの関係性について

新聞広告で見た内容をインターネットなどで調べる人は、全国平均15.6%に対し、下野新聞読者は25.0%と9.4ポイントも多く、栃木県におけるメディア展開に新聞広告は重要です。